

わんにゃん通信

2021年

7月号



とうとうこの季節がやってきました・・・。

動物たちの…特に短頭種や高齢動物にはキツイ季節・・・。

しかし！熱中症になるのが短頭種だけとは限りません！

鼻が長い犬種も、猫も環境や状態次第では熱中症になる場合もありますので、皆さん気を付けましょう！



今年も熱中症対策を考えよう！

熱中症とは？

体内に熱がこもって体温があがる

パンティング(口でハアハア)もしくは、末端の血管を拡張して血液を流し、皮膚から熱を逃そうとする

肉球しか汗をかかないでの、人みたいに汗をかいて熱を逃そうとすることができません

体温が上がって脳や内臓への血流が滞る

呼吸障害などの症状につながる

熱中症の見極めポイント！

- 呼吸回数がふだんより多い、または呼吸が苦しそう
- 心拍数(脈拍数)がふだんより多い
- 耳や内股を触ると熱く感じる
- 口の中や舌などの粘膜が赤くなっている
- よだれが多い
- ボーっとしてフラフラしている



- 嘔吐・下痢に血が混じる
- 筋肉の痙攣や震え
- 齒茎が白くなる・舌や粘膜が青紫になる
- 意識がなくなり、よびかけても反応しない

熱中症への応急処置 まずは高くなった体温を下げる事が最優先！！

- ①直射日光の当たらない
場所へ移動



- ②水で体を濡らす



水分の蒸発で熱を放出するから、
濡らすのは常温の水でOK！
冷水だと逆に血管の収縮させて体の
奥の熱が逃げにくくなるのでNG！



- ③風を送る

うちわで扇いでもいいし、
冷房でもいいよ！
でも、冷房だと冷やしすぎに注意してね！



来院する際も、この時期は車の中は暑いので
応急処置をしつつ、車も早目に冷房で冷やして
おくことをおススメします。



普段の生活からできる予防と対策

暑い季節の散歩を夜～早朝にするのが主流になってきてますが、最近は夜でも気温が高く、地面のアスファルトが熱くなっていることがあるので、夜でもその日の状況で判断しましょう！



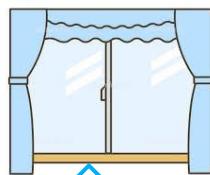
散歩では首に巻くタイプの冷却剤、水筒、水を持って行くのもいいですね！もしくはタオルやバンダナで手作りするのもいいよ！
室内ではエアコンだけじゃなく冷却効果のあるマットや給水器なども用意しておくと安心だね(^ ◇ ^)



散歩を嫌がる時は無理にいかず、休ませたり、早く切り上げたりしましょう！人間もですが、体調を崩している時に無理をすると熱中症の危険性が高まります！！



快適な部屋作り♪



遮熱機能を備えたカーテンにする。暑い日はカーテンを閉めましょう。

窓付近の床は温まってしまうので、ベッドなどは窓際から離しておきましょう！



サーキュレーターを活用し、部屋の空気を回せば快適度UP↑壁を狙えば、壁で空気をバウンドさせ部屋中を循環させられます(*^-^*)



お留守番をさせる時は冷えすぎたら暖をとれるように毛布などを、暑かったら涼めるようにクールボードを用意したり、部屋の移動をできるようにしたり工夫しましょう！



暑くなる時間より前にエアコン開始！

佐々木先生コラム

昔からの癖で、喉の渴きを感じてから水分摂取をするのが常でした。ここ数年仕事終わりに頭痛を感じることが増えていました。翌日には治ってるので「疲れが溜まってるんだろー」くらいにしか思っていませんでしたが、しばらく経ってから気づきました。『水飲んでない時に頭痛起こっとる！』水分摂取を心がけるようになってから頭痛は無くなりました。頭痛の原因は脱水だったんですねー。若い時は体内の水分ストック最大値が高かったから頭痛を起こすほどにはならなかつたんでしょう！で、脱水は熱中症の危険因子ですのでこの話で思うところがある方は気をつけましょう。

